

給食だより

令和8年9月号 東保育園



絵本を通じて食育を

読書の秋、子どもたちに絵本と食べ物との出会いを体験させてみてはどうでしょう？ワクワクとした気持ちとともに食への関心を高めます。「食」は、生きることの基本です。絵本の世界から、実際の食べ物を見て料理を味わうことで、子どもの心の中に深く「食」が刻まれていきます。絵本を通じて食べる楽しさや作るおもしろさ、食事のマナーなど「食の世界」を広げていきましょう。

中秋の名月「お月見」

中秋の名月を「十五夜」ともいいます。十五夜は、秋の美しい月を見ながら収穫に感謝する日といわれ十五夜には、15個のお団子をお供えします。お月見に欠かせないお団子は、白玉粉や上新粉で作ります。白玉粉で作るときは、豆腐を入れるとなめらかになり、子どもたちも食べやすくなります。お月様の見えるところにお団子と秋に収穫される果物やススキを供えて、感謝と祈りを捧げましょう。



おやつにりんごジュースで
『ビールゼリー』をつくり
カンパイしました!!

